

人間・環境学研究科

総合生存学館を志望する者は、人間・環境学研究科修士課程第1回学生募集のみ受験可能である。ただし、論文試験を選択することはできない。

以下の情報は、令和7年度人間・環境学研究科修士課程学生募集要項に基づいて、総合生存学館志願者向けに作成した事項である。

1. 出願書類（研究科別）

P.8記載の（2）二次出願書類（共通）と併せて、第一次試験で人間・環境学研究科を受験する者は以下の研究科別の出願書類を提出すること。

TOEFL/TOEIC スコアの写し	外国語試験を B 方式とする講座の教員を志望する者は、対象となる TOEFL もしくは TOEIC のスコア（令和4年4月1日以降の受験有効）の写しを提出すること。インターネット経由で出力したものは認めない。なお、受験当日はスコアの本紙「Test Taker Score Report (TOEFL) または Official Score Certificate (TOEIC)」を持参すること。詳細は、2. 選抜試験実施方法を参照のこと。 ※令和5年4月以降の TOEIC 公開テストを受験した者は「TOEIC デジタル公式認定証」を印刷したものでも可。なおこの場合でも受験当日に改めて「TOEIC デジタル公式認定証」を印刷したものの持参が必要。
-----------------------	--

二次出願書類（共通）及び（研究科別）の郵送

受付期間：2024年7月12日（金）～2024年7月17日（水）午後5時（必着）

提出先：〒606-8306 京都市左京区吉田中阿達町1

京都大学大学院総合生存学館教務掛

TEL (075)762-2002, 2010

注）郵送は、書留速達便・レターパックプラス等の安全な手段によるものとし、封筒の表に「総合生存学館一貫制博士課程募集（2025年4月期）出願書類在中」と朱書（レターパックプラスの場合は「品名」に記載）のうえ、上記提出先へ送付すること。なお、提出された出願書類に不備があれば、総合生存学館教務掛から問い合わせることがある。

2. 選抜試験実施方法

選抜試験は外国語試験および専門試験により実施する。専門試験の実施方法は共通であるが、外国語試験は下記の表の通り A・B の2方式に分けて実施する。志望教員の所属する講座のとる方式に従うこと。総合生存学館を志望する学生には人間・環境学研究科において行われる口述試験は課さない。

A 方式	B 方式
試験第1日目に第1外国語、第2外国語の筆答試験を課す。	令和4年4月1日以降に受験した TOEFL/TOEIC のスコア提出をもって外国語試験に替える。（詳細は欄外の説明を参照のこと）
02. 人間・社会・思想講座	01. 数理・情報科学講座

03. 芸術文化講座	04. 認知・行動・健康科学講座
05. 言語科学講座	07. 共生世界講座
06. 東アジア文明講座	09. 物質科学講座
08. 文化・地域環境講座	10. 地球・生命環境講座

B方式の外国語試験は TOEFL もしくは TOEIC のスコアで代用する。対象となる TOEFL もしくは TOEIC のスコア（令和 4 年 4 月 1 日以降に受験したものが有効）の写しを出願時に提出すること。受験当日に持参されたスコアの本紙「Test Taker Score Report (TOEFL)」または「Official Score Certificate (TOEIC)」と照合して得点を確認する。（インターネット経由で出力したものは認めない。持参がない場合、別のスコアを持参した場合は専門科目以降の受験資格を失う。）（※）

対象とするスコアは下記の通りである。

TOEFL は TOEFL-iBT(Internet-based Test)のスコア（当該試験日のスコア）を有効とし、My Best™ スコア及び TOEFL-ITP(Institutional Testing Program)のスコアは認めない。

また、TOEIC については TOEIC L&R 公開テストのスコアのみを有効とし、TOEIC Bridge や TOEIC S&W のスコアは認めない。また、団体特別受験制度（IP テスト）におけるスコアも認めない。

なお、TOEFL-iBT と TOEIC のスコア換算には下記の換算式及び「TOEFL®Internet-based Test Score Comparison Tables」の換算表を使用する。

$$\text{TOEIC スコア} \times 0.348 + 296 = \text{TOEFL-PBT スコア}$$

※令和 5 年 4 月以降の TOEIC 公開テストを受験した者は「TOEIC デジタル公式認定証」を印刷したものでも可。

なおこの場合でも受験当日に改めて「TOEIC デジタル公式認定証」を印刷したものの持参が必要。

3. 試験日程等

試験場：京都大学吉田南構内（詳細は受験票送付時に案内する）

- ・外国語科目試験（A 方式）

令和6年9月11日（水）	
外国語 （筆答試験） 午前9時 ～11時 （注） 1言語につき1冊 の語学辞書（た だし、電子辞書を除く） の使用を許可 する。	<p><受験生一般></p> <p>英語・ドイツ語・フランス語・ロシア語・イタリア語・中国語・スペイン語・アラビア語・朝鮮語のうちから人間・環境学研究科修士課程学生募集要項 別表1「第1志望教員が指示する受験科目等一覧」（以下、「別表1」という*）に記載する志望教員の指示に従い第1外国語と第2外国語を選択すること。</p> <p>第1外国語、第2外国語に同一外国語を選択できないが、別表1の「英語併願」欄に「○」のある教員を志望教員とする者は、第1外国語に英語を選択する場合、第2外国語として第2外国語用の英語問題を選ぶことができる。</p> <p>外国語は出願時に選択し、出願後の変更は認めない。</p> <p>*人間・環境学研究科ウェブサイトに掲載</p>
	<外国人留学生>※在留資格が「永住者」の者を除く

	<p>第1外国語：日本語 A（より高度な内容）または日本語 B（一般的な内容）</p> <p>第2外国語：前記9か国語のうちから選択 （問題の選択については、別表1に記載する志望教員の指示に従うこと。）</p>
--	---

・ 専門科目試験

令和6年9月11日（水）	
<p>専門科目 （筆答試験）</p> <p>午後0時半 ～3時</p>	<p>勉学を希望する専門分野（別表1に記載する志望教員の指示する専門科目）についての学力を問う。</p> <p>なお、専門分野に関係した外国語の問題を加えることがある。</p> <p>詳細は人間・環境学研究科修士課程学生募集要項別表2*「専門科目出題説明一覧」を参照のこと。</p> <p>専門分野は出願時に選択し、出願後の変更は認めない。</p> <p>*人間・環境学研究科ウェブサイトに掲載</p>

試験科目別配点

科目	配点	
外国語（A方式）	第1外国語	80
	第2外国語	20
外国語（B方式）	TOEFL/TOEIC	*100
専門科目（筆答試験）		300
合計		400

*換算の目安は前頁に記載の通りとする。

・ 予備日（令和6年9月12日（木））

暴風警報の発令等により試験実施が困難な場合に、試験の実施日程を1日ずつ繰り下げる場合がある。

その場合の予備日を上記の日とする。試験日を変更する場合は、試験予定日の朝までに人間・環境学研究科ホームページ（<https://www.h.kyoto-u.ac.jp>）及び人間・環境学研究科掲示板にて告知するので、必ず確認すること。